

簡易無線の開設状況（東北）

1 簡易無線の開設状況

東北管内の簡易無線は、震災を契機に増加傾向にある。平成20年8月に制度化されたデジタル簡易無線は、震災後、急速に増加している。また、これまで減少傾向にあったアナログ簡易無線も増加傾向に転じている。

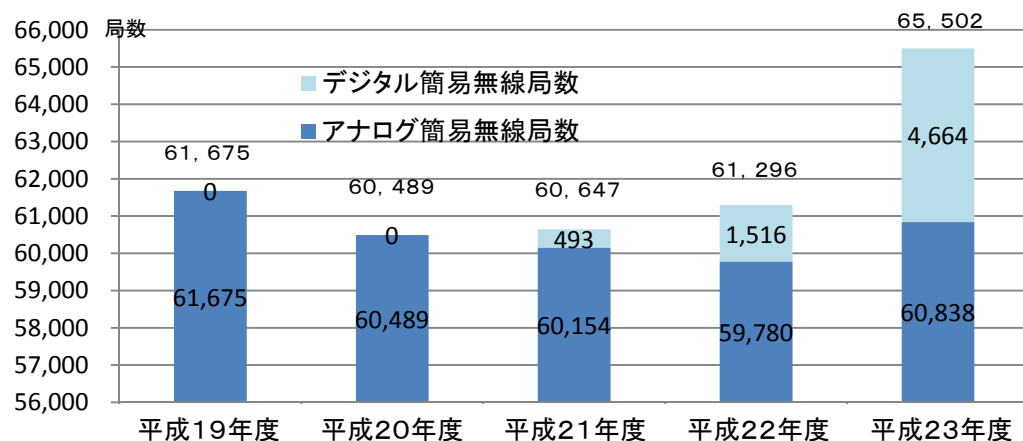


図1 東北管内における簡易無線の開設状況(累計)

表1 東北管内における簡易無線の開設状況(累計)

年度	アナログ簡易無線局数	デジタル簡易無線局数	計
平成19年度	61,675	0	61,675
平成20年度	60,489	0	60,489
平成21年度	60,154	493	60,647
平成22年度	59,780	1,516	61,296
平成23年度	60,838	4,664	65,502

2 市町村におけるデジタル簡易無線の開設状況

東北管内市町村においてデジタル簡易無線の導入が増えている。震災後、新たに46市町村(局数2,808局)が開設している。

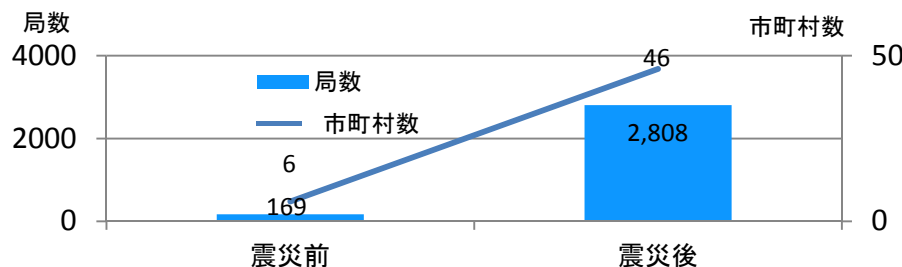


図2 東北管内市町村におけるデジタル簡易無線の開設状況

表2 東北管内市町村におけるデジタル簡易無線の開設状況

震災前 (平成23年3月11日以前)		震災後 (平成24年7月23日現在)		合計	
市町村数	局数	市町村数	局数	市町村数	局数
6	169	46	2,808	52	2,977